

# 第6回 JACS-NEXT 近畿 症例検討会

@第124回日本肺癌学会関西支部学術集会

2026.7.25 大阪国際会議場

## 演題募集

テーマ：

間質性肺炎合併肺癌症例

対象：

若手呼吸器外科医

内容：

症例提示ののち、さらなる議論やアドバイスを頂くセッションになります



演者・施設名・タイトル（50文字以内）・抄録（全角400文字以内）を

jacsnextinkansai@gmail.com に応募ください（演題募集期間：4/1-5/1）。

若手呼吸器外科医の多数の応募をお待ちしております。

## 日本呼吸器外科若手教育部会（JACS-NEXT）

日本呼吸器外科学会の総合教育委員会の中に、主に卒後 15 年目以下の日本呼吸器外科学会会員の教育、啓発、交流を支援する目的で若手教育部会（JACS-NEXT）が設置されました。本会は JACS-NEXT の近畿支部会にあたり、2022 年度より始動し各種勉強会や研究会等の企画・運営をおこなっています。

## 本企画について

第 124 回日本肺癌学会関西支部学術集会において JACS-NEXT 症例検討会を企画させていただきました。近畿地区の若手呼吸器外科医(主に 15 年目以下)が中心となって会の進行・活発な議論を行い、経験豊富な呼吸器外科医らにアドバイスや示唆を頂くような若手主導の症例検討会にしたいと考えています。これまで 5 回の症例検討会では活発な議論が行われ、非常に有意義な会となりました。今後継続的な会の開催のためにも、多数の演題応募および白熱した議論を期待しています。

## 企画内容

日程：2026 年 7 月 25 日（土曜日）

場所：大阪国際会議場（大阪市）

開催形式：現地開催（予定：第 124 回日本肺癌学会関西支部学術集会の方針に従う）

対象：主に呼吸器外科を専門とする医師全般（発表は 15 年目以下の若手医師）

内容：症例検討会

## 演題募集

今回の症例検討会では「**間質性肺炎合併肺癌症例**」を募集します。例として、合併症を克服し得た症例、転帰不良例から学びの多い症例、周術期の工夫が診療上有用であった症例、周術期薬物療法の適応判断や治療方針の決定に難渋した症例などを対象としています。症例提示後に掘り下げた議論や経験豊富な呼吸器外科医・内科医からのアドバイスなどの白熱した discussion が行われるセッションを予定しています。

演題募集はメールで行い、応募多数の場合には抄録審査を行います（注：学会の演題登録とは別のシステムで行いますのでご注意ください）。2026 年 5 月 1 日（予定）までに演者名、施設名、タイトル 50 文字以内、抄録本文 400 文字以内を記載の上、メール

（[jacsnextinkansai@gmail.com](mailto:jacsnextinkansai@gmail.com)）にてご応募ください。演題応募が多数の場合は抄録審査を行い、残念ながら今回は不採択となった演題については次回以降の JACS-NEXT 近畿支部症例検討会への繰り越しを検討します。